

# 平成 29 年度内部監査（定期監査）結果について

## 1 監査日時

平成 29 年 10 月 24 日（火） 10:00～30 日（月） 14:15

## 2 監査項目

- ①科学研究費補助金監査（公的研究資金）監査
- ②物品（ノートパソコン・タブレット等）実地監査
- ③内部監査指摘事項改善状況監査

## 3 監査実施結果の概要

### 科学研究費補助金監査（公的研究資金）監査

従来が無作為抽出に加え、本学の不正リスクに基づき抽出を行い、平成 28 年度に採択された科学研究費等の公的研究費の 3 割を越える 28 件の研究課題を対象とし、公的研究資金の受入から執行、資産の管理状況等について監査を実施した。また、直接経費の高額な 6 件については特別監査項目として、それぞれの研究室において研究代表者から設備等の稼働状況、納品確認の体制及び出張の状況等についての聞き取り調査も実施した。

### 物品（ノートパソコン・タブレット等）実地監査

平成 28 年度に購入した高換金性物品（パソコン・タブレット等）のうち無作為に抽出した使用者全体の 2 割にあたる 12 件を対象として、対象物品の存否、使用状況等についての実地監査を実施した。

平成 28 年度の指摘事項である勤務時間管理に係る事務処理及び個人情報管理に係る改善など 4 件の改善状況等について、業務担当者からの聞き取り調査等を実施した。

## 4 重要な発見事項

重要な発見事項は見あたらなかったが、軽微な指摘事項については、検討事項として担当課に報告した。